

環境衛生のお知らせ

地球温暖化対策、生物多様性の確保に取り組みましょう。

12月は地球温暖化防止月間です。

今年の天候を振り返ると、真冬の降雨、4月には開花した桜の花に雪が積もり、夏には連続した異常高温など、天候が不安定な1年でした。天候の不順を、地球温暖化の影響と直結することはできませんが、人間の活動によって多量に放出されている二酸化炭素の影響ではないかと疑われています。

二酸化炭素を減らすとともに、生物多様性を守るため、私たちは何をしていかなければならないでしょうか。

1. 温度調節をこまめに

これから寒くなり、暖房を多用する季節となりますが、衣類を1枚多く着用するなどし、暖めすぎない暖房に心がけましょう。

2. 自動車の使い方に注意を

健康のためにも、近くは歩きましょ。

暖機運転もほどほどにして、環境にも財布にもやさしいエコ運転を実践しましょう。

3. エコな商品選びを

新しい製品を購入する場合は、維持経費を十分考慮し、省エネルギーの物を選ぶようにしましょう。結果的に燃料費や電気代の節約につながります。

4. 買い物とごみで減らそう

必要な物だけの購入に心がけ、ごみとなるものを家庭に持ち込まないようにしましょう。ごみの排出では、分別の徹底により、資源化とごみ減量に努めましょう。

5. 電気使用の節約を

家庭での電気依存度は高くなっており、電気の節約が地

球温暖化対策に大きな効果をもたらします。こまめなスイッチの切り替えや、コンセントを抜くなど、節電に努めましょう。

6. 生物多様性を理解しよう

私たちの生活は、多様な生命の存在によって支えられています。それは、衣食住の多くを動物や植物等から得ていることから分かります。

私たちは、多様な生命の存在を大事にし、守る努力をしていかなければなりません。

しかし、外来生物の進入など、その問題は単純ではありません。

ごみ分別のお願い！

「プラスチック製容器包装の指定袋」は、以前使用していた「不燃用のごみ袋」と色合いが同じ事から、「プラスチック製容器包装の指定袋」に、ガレキや金属類などの混入が後を絶ちません。

間違った分別は、資源化を難しくし、処理するのに多くの手間がかかります。袋の種類を良く確認しごみの適切な

年末年始のごみ収集・し尿処理業務の休み

年末年始は、下記のとおりごみ収集・し尿処理業務が休みとなりますので、ご家庭から出るごみについては、次回の収集日にお出してください。もとみやクリーンセンターへの自己搬入も休みとなります。



また、し尿処理業務についても、下記の期間休みとなります。

- ◎ごみ収集休み12月30日(木)～1月3日(月)
※12月23日(木)は天皇誕生日の祝日ですが、ごみの収集を行います。
- ◎し尿処理休み12月29日(水)～1月3日(月)
※年末年始は大変込み合います。お早めに業者にご依頼ください。

分別に御協力ください。

また、スポンジや乾燥剤、使い捨てカイロは燃やせるごみの区分となります。間違えないでごみを排出してください。

詳しくはごみの分け方・出し方の冊子をご覧ください。

◎問い合わせ：

生活環境課環境衛生係
☎(55)5103
または各支所地域振興課

年末年始は、どうしてもごみの量が多くなる時期です。

日ごろから分別と資源化に努め、ごみを溜め込まないようにしましょう。